



園だより

板橋区立こぶし保育園

令和3年7月1日

梅雨の合間に真夏を思わせるような暑い日もあり保育園の園庭にはシェードを張り、その下で子ども達は遊ぶようになりました。

先月は乳児クラスを中心に胃腸炎が流行してしまいました。保育園は集団で生活する場であり、感染もとても速いです。保護者の皆様には早急に迎えに来て貰う、用心の為に休んで頂いたりご配慮頂き感謝致します。ご心配をお掛けましたが、子ども達の体調も元に戻りつつあり一安心しました。そしてRS ウイルス感染症の報告も急増しています。保健だより詳しく記載しましたのでご覧ください。

感染症以外にも梅雨明けの7月下旬から8月上旬にかけて熱中症も多発する傾向があります。特に梅雨の合間に突然気温が上がった日や梅雨明け後に急に蒸し暑くなった日にもよく起こります。これから夏も本番です。衛生的な環境の中で健康管理をきちんと行いながら水遊びをはじめ、夏ならではの遊びも取りこみながら夏を満喫していきたいと思ひます。

三井 貴子

7月の予定

- 5日(月) 水遊び・シャワー開始
- 6日(火) じゃがいも掘り
いちごぐみ・りんごぐみ
七夕集合写真(各クラス)
- 14日(水) 0歳児健診
- 21日(水) 書き方教室(幼児)
- 22日(木) 海の日「祝日」
- 23日(金) スポーツの日「祝日」
- 27日(火) 避難訓練

お知らせ

- 第三者評価のアンケートにご協力頂きましてありがとうございました。
- 水遊びやシャワーは厚さ指数や子どもの体調をみながら行っていきます。園児と家族の健康管理カードにご記入をお願いします(7月5日～)

変更になりました

- 6月下旬に行う予定でした土いじりとじゃがいも掘り(いちご組・1歳児 りんご組・2歳児)ですが、じゃがいもの生育状況が悪く7月6日に行います。めろん組(5歳児)の子ども達が毎日世話をしてくれたじゃがいもです。5歳児に手伝って貰いながら収穫遊びを楽しみたいと思ひます。



七夕

毎年七夕の頃になると保育園に植えている笹も一年経ち、子ども達と同じ様に大きく成長し、その笹に毎年、短冊を飾り七夕を行います。毎年、保護者の皆様には短冊に願いごとを書いて頂いています。何時の時も子どもを愛おしく大切に思う親の気持ちは深いものです。この短冊は各クラス「思いで帳」に貼らせて頂きます。

今年も玄関にめろん組（5歳児）とぶどう組（4歳児）が書いた短冊と各クラスが作った七夕飾りを飾りますので見て下さい。自宅用として一人ずつ笹を用意しますので、自宅で短冊と園で作った七夕飾りを親子で飾り付け、七夕を家族で祝って下さい。

幼児クラスは7月5日・乳児クラスは7月6日に笹を持ち帰ります。玄関にバケツを置いておきますので帰りに1本ずつ持ち帰って下さい。

じゃがいも掘り（幼児クラス）

3クラスが数名ずつ集まり、縦割りグループで「ザ・蓮根ファーム」に行きました。

ばなな組（3歳児）の子ども達は、お姉さん、お兄さんと手を繋ぎ、初めて畑まで歩いて行きました。畑で働いているお兄さんが自分たちで作った紙芝居を読んでくれました。「土の中にじゃがいもはあるんだ・土の中でじゃがいもはそうやって大きくなるんだな」と知らない事を沢山知り、自分も掘ってみたいという気持ちが大きく芽生えました。土を掘っても中々見えてこないじゃがいもを「どこかな？」と見つける子ども達。じゃがいもが見えてくると「先生、あったよ」と掘る手も力強くなってきます。小さなお芋も大きなお芋も自分達で頑張ったお芋です。

帰りには自分達も疲れているけど、重そうなりゅックを持ってあげる、「車が来るよ」と優しく手を引く姿も見られ、いざとなると頼りになるお兄さんとお姉さんです。



めろん組（5歳児）保護者より

先日のじゃがいも掘りでは家族では中々経験させてあげられない貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。

お迎えにいくとすぐにビニールに沢山入ったじゃがいもを見せて「今日は、私がお飯作る」と張り切って帰っていました。

一緒にじゃがいもを洗って、包丁で切って大好きなフライドポテトを作りました。家族のみならず「美味しい」と言って貰えて、とても誇らしげでした。普段は忙しさを理由に夕食の準備を手伝わせることは余りしないのですが、一緒におしゃべりしながらするのが私自身も楽しく成長を感じることができました。また一つ楽しい思い出が増えたことに感謝致します。

おかあさん文庫

1日よりおかあさん文庫の貸出を行います。感染拡大防止のため、貸出のみにしたいと思います。ベンチに座っての読み聞かせは控えて下さい